

事業番号	09 04 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	園芸総合対策事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	H17～	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

長野県の園芸作物（果樹、野菜、花き、きのこ）は、県農産物総生産の約77%（2,465億円/県全体3,195億円 令和4年農水省推計）を占める主要部門であり、りんご、レタス、カーネーション、えのきたけなど全国シェア上位品目をはじめ、質の高い多様な品目・品種がバランスよく生産されている。一方、生産者の減少や高齢化による生産構造の脆弱化の進行、連作障害の発生や天候不順の影響による作柄の不安定化、資材高騰等による生産コストの増加が課題となっている。

2 事業目的

県内で育成されたオリジナル品種や販売力の高い品目・品種の導入・拡大、スマート農業技術・環境にやさしい栽培体系の導入推進、規模拡大や生産効率化のための農業機械や集出荷施設等の整備により、競争力が高く、気候変動にも対応できる強靱な園芸産地を実現する。

3 事業目的を達成するための取組

①果樹の早期多収・省力栽培の導入推進及び県オリジナル果樹品種の生産振興

- ・りんご・ぶどうの多収・省力化栽培技術導入に向けた研修会の開催
- ・県オリジナル品種の生産拡大に向け技術力向上や経営改善を支援
- ・頻発する凍霜害を防ぐための防霜ファン等の設置を支援



りんご高密度植栽セミナーの開催

②新鮮で高品質な花きを安定供給するための生産・流通技術の導入推進

- ・主要花きにおける需要期に安定的な出荷が可能な栽培技術の導入に向けた現地実証や技術習得の支援
- ・主要花きや新規品目の生産性向上に向けた技術研修会の開催



トルコギキョウ土壌病害対策検討会の開催

③施設果菜類等の増収技術や露地野菜における環境にやさしい栽培技術の普及推進

- ・環境モニタリングや細霧冷房等のスマート農業技術の推進
- ・環境にやさしい農業技術の普及に向けた実証試験の実施、研修会の開催
- ・施設果菜類等の増収につながる雨よけ施設や機械類の導入支援



環境モニタリング技術の実証

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績 推移	見込 推移	目標値		
①	りんご高密度植栽面積	ha	603	621 ↗	635 ↗	650	△	第4期長野県食と農業農村振興計画における達成指標（令和3年度：590ha→令和9年度：680ha）に基づき、計画3年目である令和7年度は650haを目標値とする。
②	主要花き等産出額	億円	51	58 ↗	59 ↗	60	△	第4期長野県食と農業農村振興計画における生産目標（令和5年度：48億円→令和9年度：49億円）の目標を上回っており、計画3年目である令和7年度は60億円を目標値とする。 ※R6年度事業点検シートに記載したR5年度実績を見込値から確定値に修正しました（修正前：52、修正後：58）
③	施設果菜類等の増収技術導入面積	ha	258	275 ↗	278 ↗	281	△	第4期長野県食と農業農村振興計画における達成指標（令和3年度：238ha→令和9年度：273ha）の目標を上回っており、計画3年目である令和7年度は281haを目標値とする。 ※R6年度当初予算シートに記載したR4年度実績を見込値から確定値に修正しました（修正前：240、修正後：256）。その後、確定値の誤りが判明したため、R4年度実績値を修正しました（修正前：256、修正後：258）

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況					目標		
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆農業農村総生産額	億円	2021 (R3)	3,539	2022 (R4)	3,719	2023 (R5)	3,992 (県推計)	2027 (R9)	3,700
2-1②	稼ぐ力とブランド力の向上	果実産出額	億円	2021 (R3)	870	2022 (R4)	904	2023 (R5)	935 (県推計)	2027 (R9)	945

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	予算案		678,657		678,657	47,589	3.1
	要求		713,657		713,657	47,589	
R6年度	15,000	764,793	72,000	851,793	48,020	3.1	
R5年度	628,761	1,868,536	△ 1,416,224	1,081,073	52,950	1,025,209	3.1
要求からの主な変更点	園芸産地強化対策整備事業の一部を2月補正予算に前倒して実施することにより事業費を減額						

事業番号	09 04 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	園芸総合対策事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
1	信州農業生産力強化対策事業	50,000 千円	50,000 千円	予算案 50,000 要求 50,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州農業生産力強化対策事業	補助金	長野県農業の多様な生産力の向上を図るため、新たな技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成に必要な機械・施設等の導入等を支援 実施団体数：38団体		

細事業No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
2	皆で取り組む園芸振興事業	2,950 千円	2,856 千円	予算案 2,856 要求 2,856 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	果樹の多収・省力栽培の導入推進及び県オリジナル品種の生産振興	負担金	早期多収・省力栽培の導入推進及び県オリジナル品種の検討会の開催（果樹） 検討会の開催数：10回		
2	新鮮で高品質な花きを安定供給するための生産・流通技術の導入	負担金	需要期出荷量・品質等の向上に向けた実証ほ場の設置（花き） 実証ほ場の設置数：10か所		
3	野菜の安定生産技術・増収技術及び環境にやさしい農業の推進	負担金	野菜の収量向上技術や環境にやさしい農業の推進に向けた取組（野菜） 取組課題数：10課題		

細事業No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
3	園芸産地強化対策整備事業	1,803,546 千円	704,766 千円	予算案 620,301 要求 655,301 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	園芸作物産地基幹施設等の整備	補助金	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花き集出荷施設等の整備を支援 実施事業数：12事業		

細事業No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
4	果菜類増収技術普及推進事業	1,040 千円	3,640 千円	予算案 4,500 要求 4,500 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	施設果菜類の増収技術に係る取組	補助金 直接	環境モニタリング装置を活用したデータ活用農業の推進、夏期高温対策としての細霧冷房実証ほ場の設置、スマート農業研修会の開催 環境モニタリング取組数：2グループ		

細事業No.	細事業名	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	
5	グリーン園芸転換推進事業	11,000 千円	3,531 千円	予算案 1,000 要求 1,000 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	グリーン栽培の現地検証	補助金	環境にやさしい持続可能な栽培技術（グリーン栽培）の推進のため、減肥・減農薬に資する技術の現地実証を支援 実証か所数：1か所		